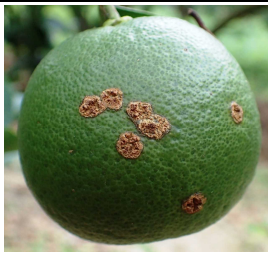


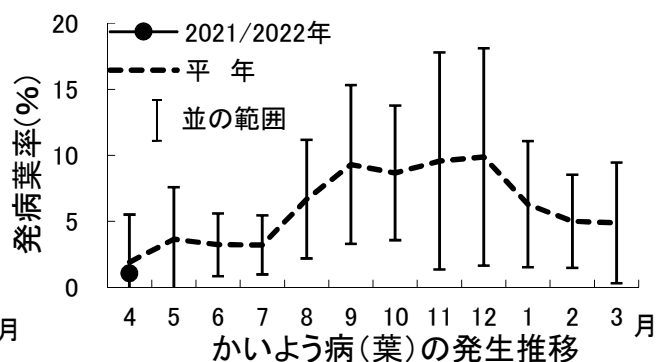
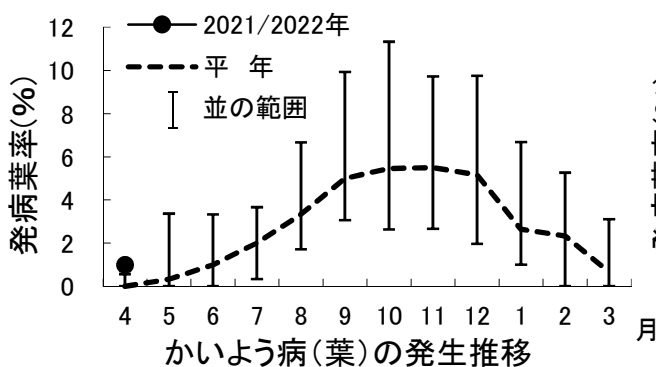
作物	かんきつ (タンカン)	地域	沖縄群島
病害虫名	① かいよう病		
調査結果	4 月の発生量 (平年比)	並	
予報	4 月からの増減傾向	↗	
		5 月の発生量 (平年比)	並
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↗)	

調査結果

(発病葉率)

〈中央値〉

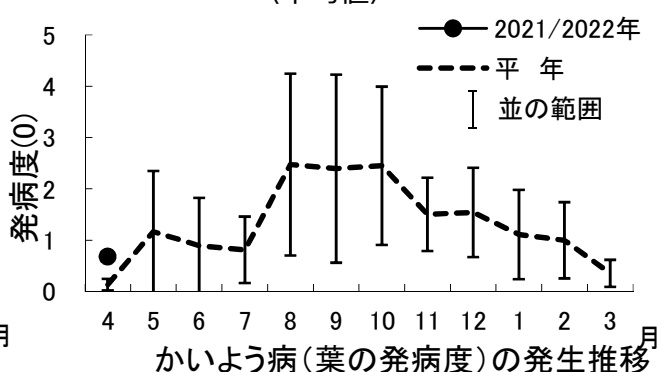
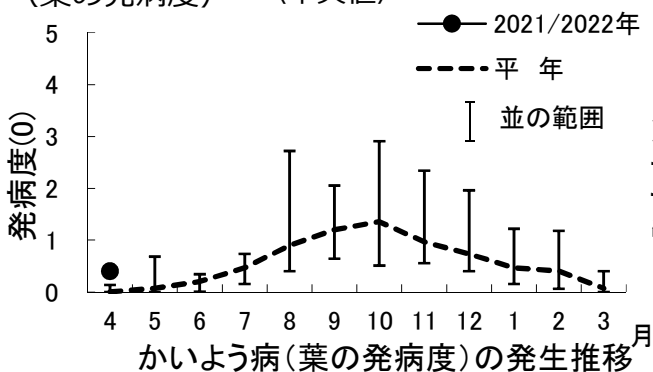
〈平均値〉



(葉の発病度)

〈中央値〉

〈平均値〉




・ 発生ほ場率：80.0% (平年値：32.5%)

防除のポイント

- ・ 本病はミカンハモグリガによる食害痕から侵入しやすい。
- ・ 罹病葉・枝は伝染源になるので除去する。



被害葉→

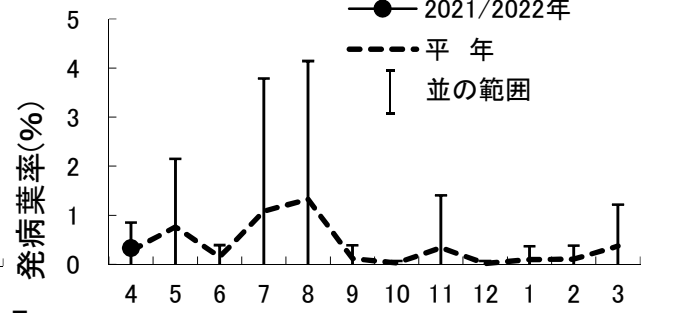
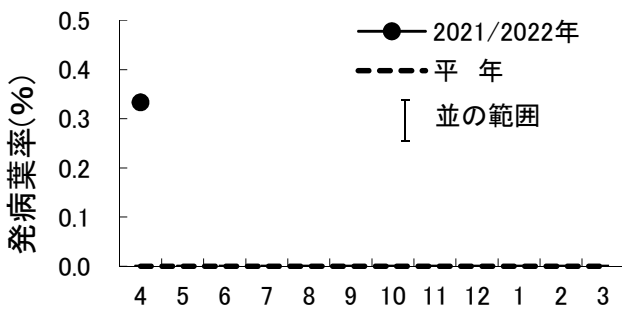
作物	かんきつ (タンカン)	地域	沖縄群島
病害虫名	そうか病		
調査結果	4 月の発生量 (平年比)	並	
予報	4 月からの増減傾向	→	
	5 月の発生量 (平年比)	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (→)	

調査結果

(発病葉率)

〈中央値〉

〈平均値〉



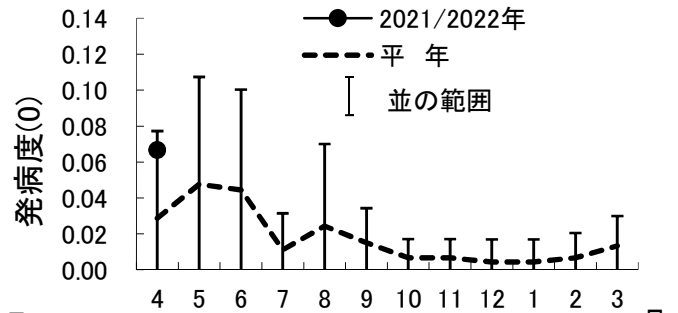
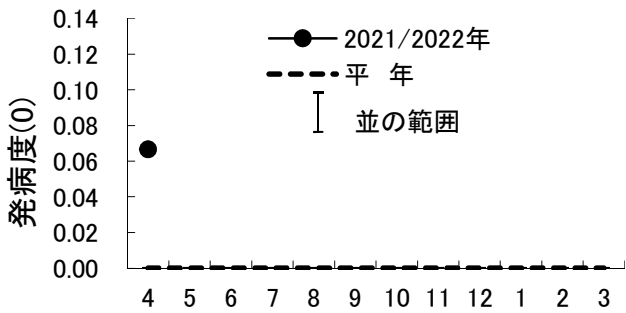
そうか病(葉)の発生推移

そうか病(葉)の発生推移

(葉の発病度)

〈中央値〉

〈平均値〉



そうか病(葉の発病度)の発生推移

そうか病(葉の発病度)の発生推移


・ 発生ほ場率：80.0% (平年値：12.5%)

防除のポイント

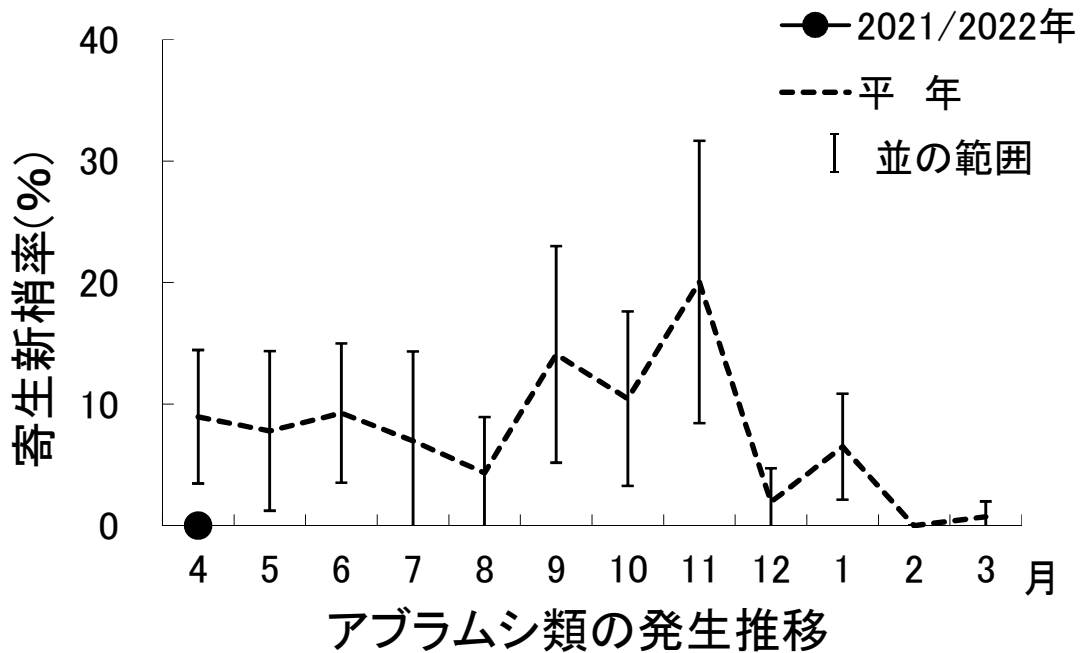
- ・ 罹病葉・枝は伝染源になるので除去する。

被害葉→



作物	かんきつ（タンカン）	地域	沖縄群島
病害虫名	② アブラムシ類		
調査結果	4 月の発生量（平年比）	少	
予報	4 月からの増減傾向	↗	
	5 月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↗） 新梢の発生量が増加するため	

調査結果



- ・ 発生ほ場率：0.0%（平年値：61.5%）

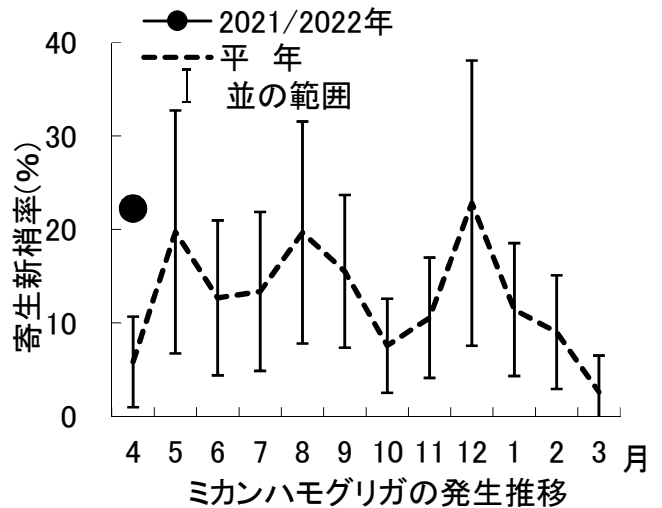
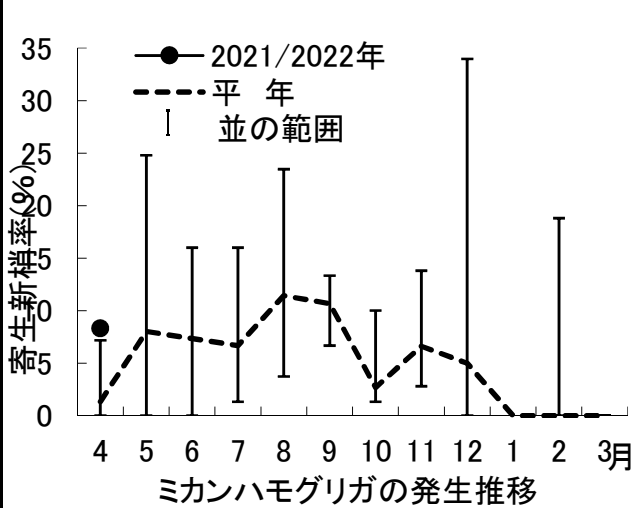
防除のポイント

- ・ テントウムシなどの天敵によって本種の増殖は抑えられるが、密度が高い場合には薬剤による防除を行う。
- ・ 新梢や新葉に寄生する。アリを探すことで、アブラムシの発見が容易になる。



作物	かんきつ（タンカン）	地域	沖縄群島
病害虫名	③ ミカンハモグリガ		
調査結果	4 月の発生量（平年比）	やや多	
予報	4 月からの増減傾向	↗	
	5 月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↗） 新梢の発生量が増加するため	


調査結果



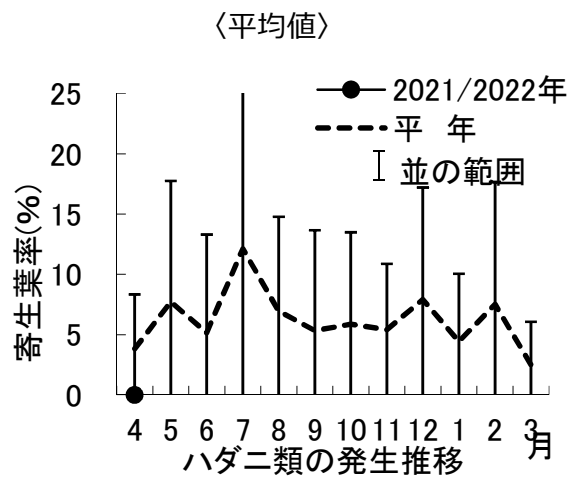
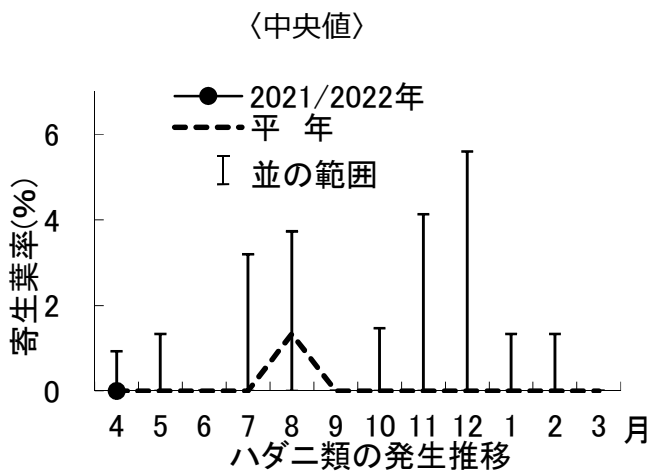
- ・ 発生ほ場率：75.0%（平年値：54.8%）

防除のポイント

- ・ 被害葉にかいよう病が発生しやすく、伝染源になるので除去に努める。
- ・ 被害が目立つ場合は薬剤による防除を行う。

作物	かんきつ（タンカン）	地域	沖縄群島
病害虫名	④ ハダニ類		
調査結果	4 月の発生量（平年比）	並	
予報	4 月からの増減傾向	↗	
	5 月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↗）	

調査結果



・ 発生ほ場率：0.0%（平年値：30.0%）

防除のポイント

・ 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。



ハダニの寄生による葉のかすれ症状